

日本政策金融公庫農林水産事業からのお知らせ —その57—

広島県の酪農家の皆様へ

このコーナーでは日本政策金融公庫から、酪農家の皆様の経営に役立つ情報を提供して参ります

**TOPIC** 規格外バレイショサイレージは搾乳牛用飼料として利用できる！

公庫では、農業の最新技術を研究してきた「テクニカルアドバイザー」が、酪農や稲作など、各農業分野の最新技術情報を「技術の窓」としてまとめ、皆様にご紹介する活動も行っています。

今回は「規格外のバレイショサイレージの搾乳牛用飼料としての利用」についてご紹介します。

長崎県内の酪農家には、経営内外で発生する規格外バレイショを乳牛の飼料として有効に活用したいとのニーズがあります。しかし、過去において、生バレイショを搾乳牛に給与した生乳に異常風味が発生した事例があり、生バレイショの乳牛への給与は行われていません。そこで、長崎県農林技術開発センターでは、サイレージ化した規格外バレイショを搾乳牛に給与しても、生乳の風味や生産性に影響を及ぼさないことを明らかにしましたので紹介します。

☆ 技術の概要

1. 細断した規格外バレイショを7、脱脂米ぬかを3の割合で混合して水分を60%に調整し、発酵促進のために糖蜜を2.4%添加して密封して6週間程度貯蔵すると、pHが低く、酪酸が検出されない良質なサイレージができます。
2. バレイショサイレージを、TDN73%、粗蛋白質15%の設計飼料中に乾物で最大36%まで配合給与しても、生乳の風味評価は良～可の範囲にあり、異常は認められません。
3. バレイショサイレージを乾物で20%配合した飼料を搾乳牛に給与しても、飼料の乾物摂取量や乳量の低下はなく、飼料効率にも差はありません。また、乳脂肪率、乳蛋白質率、乳糖率および無脂固形分率などの乳成分にも差がなく、乳質基準を満たしています。



写真1 規格外バレイショ



写真2 規格外バレイショサイレージ



写真3 給与状況

☆ 活用面での留意点

廃棄されている規格外バレイショを乳牛用飼料として活用しても、生乳の風味を損なうことなく乳生産ができます。なお、詳細は、長崎県農林技術開発センター・大家畜研究室 井上哲郎(TEL: 0957-68-1135)にお問い合わせください。

(日本政策金融公庫農林水産事業本部 テクニカルアドバイザー 加茂幹男)

※詳細については、農林水産省のホームページをご参照ください。

⇒ [http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/hito\\_nouchi.html](http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/hito_nouchi.html)

(株)日本政策金融公庫 広島支店 農林水産事業

所在地: 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング6階

TEL:082-249-9152 FAX:082-249-9102

○相談窓口も以下の場所で開催しております。

三次相談窓口(5月は7日と21日)

場所:三次農業協同組合本店

庄原相談窓口(5月は8日と22日)

場所:庄原農業協同組合本店

福山相談窓口(5月は9日)

場所:日本政策金融公庫福山支店

※予約制で開催しております。ご来店の際は事前にご連絡をお願いいたします。



# カラー検定成績表などのインターネット配信

カラー検定成績表を「繁殖台帳Webシステム」により配信を開始しました。本誌2月号でもお知らせしましたが、今回はもう少し詳しい内容を解説します。なお、「繁殖台帳Webシステム」は、当団ホームページで詳しく紹介しております。是非アクセスしてみてください。

プロモーションビデオ(動画)および体験版

<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/cd/cd-info.html>

繁殖台帳Webシステム

検索

## 1 帳票の送付の迅速化と検索機能

これまで、牛群検定の帳票は主として郵送にて行っており、到達まで数日間を要していました。それでも検定成績表のようにダイレクトメールで郵送されるものはまだ早いのですが、検定組合に一括送付し、検定組合にて仕分け等を行う帳票は1ヶ月程度を要するケースもありました。このほど、繁殖台帳Webシステムによるインターネット配信を可能にしたことで、検定農家では極めて迅速に情報を見ることが出来るようになりました。これに併せて、iPadやスマートフォンで検定成績表の閲覧も可能となりました。

また、図1に示したとおり、これまでの牛群検定では帳票という紙媒体だったので、整理するという作業が発生し、頭数の多い農家では、これだけでも大きな負担となっていたようです。それが、今回の繁殖台帳Webシステムでは帳票は、見たいときに過去13カ月分まで一発検索が可能となりました。

(図1)

## 2 帳票のカラー化

繁殖台帳Webシステムで画面表示する帳票についてカラー化を進めています。図2に示したように、乳成分等で高すぎる値や低すぎる値の時にカラー表示し、異常値を見逃さないようにします。まだ検定成績表と検定情報サマリー(終了通知書)のみですが、順次カラー化していきます。ただし、送付する紙の帳票は従来通り白黒で送付します。

カラー化する検定成績の異常値は、出荷する生乳の品質管理として重要ですが、各乳牛の健康管理にも欠かせないものです。例えば、乳蛋白質率が3.5%を超えて高い値の場合は栄養過多による過肥が懸念されますし、逆に泌乳ピーク期に2.8%を下回る値であれば栄養不足での削瘦、さらには繁殖の遅延などが懸念されるようになります。このようにカラー表示する値はメッセージ性の高い

(図2)

ものであり、見逃さないで下さい。

## 3 対象となる帳票

対象となる帳票は次の通りです。検定成績表過去13カ月分、牛群改良情報過去1年分、授精結果による次世代診断過去6カ月分、次世代診断情報(総合診断)過去6カ月分、検定情報サマリーについては除籍後1年まで検索可能です。

詳細は、岡山種雄牛センター(電話0868-57-2475)四宮まで問い合わせ下さい。



**繁殖台帳Webシステムによる  
検定成績表のカラー表示**

1 乳成分等			2 その他		
乳成分等	青	赤	その他	青	赤
乳脂率	3.3%以下	4.0%以上	産子性別	-	双子、三子、死産
蛋白質率	2.8%以下	3.5%以上	分娩難易	-	3以上
無脂固形分率	8.3%以下	9.0%以上	初産月齢	-	27ヶ月以上
MUN	8未満	16以上	分娩間隔	-	424日以上
MUN(牛群平均)	10未満	14以上	授精回数	-	4回以上
P/F比	0.7以下	1.0以上	初回授精月齢	-	17ヶ月以上
P/F比(牛群平均)	0.8以下	0.9以上	分娩後初回授精授精日数	-	80日以上
体細胞数	-	283千個以上	空胎日数	-	145日以上
体細胞リニアスコア	-	5以上	搾乳日数	-	400日以上
体細胞リニアスコア5以上	-	1回以上	乾乳日数	40日未満	70日以上
牛評(乳量)	2以下	9以上	BCS	2.5以下	3.5以上
牛評(遺伝)	2以下	9以上			